

Photo Gallery

互いの知識や技術の向上 田方統計調査員のつどい



▲タブレット端末の説明を受ける調査員

3月8日、道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」で「田方統計調査員のつどい」が開催され、伊豆市、伊豆の国市、函南町の登録統計調査員23人が参加しました。

登録統計調査員は、あらかじめ町に登録された統計調査員候補者で、国勢調査、経済センサスなどの統計調査の際、調査員として世帯や事業所を訪問し、調査票の記入を依頼するなどの事務に従事します。

参加者はグループに分かれ、調査活動中の悩みや情報交換、今後統計調査に導入される予定の「調査員用タブレット端末」の操作研修を行いました。

ニュースポーツで仲間とふれあい 第2回グラウンドゴルフ大会

3月9日、かなみスポーツ公園で「第2回グラウンドゴルフ大会」が行われ、19歳～89歳と幅広い年代の95人が参加しました。

グラウンドゴルフは誰でもすぐに取り組めるニュースポーツです。

同大会は仲間とのふれあいや健康増進を目的として行われ、当日は天候にも恵まれ各ホールでホールインワンを喜ぶ声やバーディを逃し悔しがる声などがグラウンド中に響きました。

参加者からは「いい運動になった。継続して開催してほしい」との声が聞こえました。



▲地域の仲間や職場の同僚と一緒に楽しみました。

町内から4人が入隊・入校 自衛隊入隊・入校予定者激励会



▲抱負を話す入隊・入校予定者

3月14日、葦山時代劇場（伊豆の国市）で「田方地区合同自衛隊入隊・入校予定者激励会」が行われました。

2019年度の函南町からの入隊・入校予定者は、長利和生さん（間宮）、浅川蓮さん（間宮）、嵩井悠仁さん（仁田）、竹下俊介さん（間宮）の4人で、激励会には自衛隊、協力会関係者、保護者などが出席し、門出を祝いました。

入隊・入校予定者は、「立派な自衛官になり災害派遣などで国民を救いたい」などの抱負を話してくれました。

Photo Gallery

満開の桜が人々を魅了 第15回かなみの桜まつり



▲会場を盛り上げる飛龍高等学校和太鼓部の演奏

2月23日、畑毛せせらぎ公園で「第15回かなみの桜まつり」が開催されました。

当日は天候に恵まれ、柿沢川堤防沿い約3kmに植えられた約410本の桜もほとんどがピンク色に色づき会場を訪れた人々を魅了しました。

また、出演団体によるよさこいやフラダンス、飛龍高等学校和太鼓部による太鼓の演奏、豚汁の無料配布、各種飲食店の出店などがまつりに花を添え、人の波が途切れることなく盛り上がりました。

春の全国火災予防週間 小学生が「火の用心」を呼びかける

2月24日、春季全国火災予防週間（3月1日～3月7日）を前に、町内で火災予防運動防火パレードが行われました。

パレードには西小学校6年生12人、函南町消防団、駿東伊豆消防本部田方北消防署が参加しました。

参加した小学生は消防車に分乗して「忘れてない？サイフにスマホに火の確認」などの標語で防火を呼びかけ、町内を消防車で巡回しました。

また、町内のスーパー3店舗で女性消防団員による街頭広報も行われました。



▲出発前に敬礼をする小学生

1年間の成果を披露 かなみ生涯学習塾受講生発表会



▲ステージで学習の成果を披露する受講生

3月2日と3月3日の2日間で、函南町文化センターで「かなみ生涯学習塾受講生発表会」が行われました。

「かなみ生涯学習塾」は講師と受講生が共に学ぶ住民参画による自主運営講座で、今回で19回目の開講を迎えました。

平成30年度は49教室850人の受講生でスタートし、技術や知識の向上、仲間とのつながりづくりに1年間取り組みました。

当日は29教室の展示と20教室の発表が行われ、受講生たちの1年の学習の成果を存分に披露しました。